

## 松田町 自立への道筋は

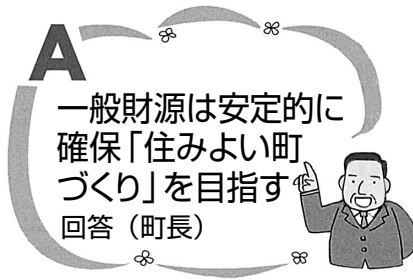


質問者  
飯田 一 議員

町長は、今後の4年間で自立の道筋をつけたいという事を仰っておられました。自立するためには、

- ① 財政基盤の強化  
少子高齢化、団塊世代の退職等により、年金生活者の増加が予想されるなか、税収等の確保は大丈夫でしょうか。
- ② 人口増加対策  
いつも問題になっていますが、具体的な対策がとられていないような気がします。

以上、自立するための最重要課題と考えますが、お考えをお聞かせください。



一般財源は安定的に確保「住みよい町づくり」を目指す  
回答 (町長)

- ① 町税における当町の最も大きな税収は町民税であり、町税全体の43・5%を占めている。平成20年度に比べ、町民税の所得割額は減額になっている。これは雇用の悪化や景気低迷等により常用雇用の離職者の増大と、定年退職者等を含み、納税義務者数の減少が原因と



町制100周年記念 焼酎用芋収穫

見られる。当町は交付税の交付団体であり、一般財源においても町税や譲与税、交付金等を合わせると27億円から28億円で安定している。一般財源は安定的に確保できると考えている。

② 平成23年度から始まる松田町第5次総合計画のメインテーマは「住みよいまちづくり」であり、そのための定住方策をキチンと確立の上、こともやお年寄り配慮した諸施策を実施し、定住化の促進を図りたい。

## 島村町政4期目について問う



質問者  
鈴木 眞徳 議員

不況時代背景にあわせ、次の4年間で、新規大規模事業を行わず、継続事業に注ぎ、町の自立基盤を固める方針だと決めた。又合併問題反対で、4期目の町政を迎えられた。町長に次の点について質問をさせていただきます。

- ① 市街地未利用地の活用による「定住化促進」は、又、人口増加策はどの様に。



町に活力、住みよい町、人口増加  
回答 (町長)

- ② 商店街の店舗は、年々店じまいをしています。寄地区の住民に町内で買い物をしてもらうためのアイデアは、また、商店街活性化のための対策は。
- ③ 南足柄市は文化会館の休館が決定しました。松田町の町民文化センターをどの様にするのか、毎回質問をさせて頂いています。その後の考えは。
- ① 大規模な利用地、ことに袋地になっているような土地に、町道を整備することにより、有効利用が図れますので、その方策を次期総合計画に反映させてみたい。町屋と神山に大きな未利用地があるので土地の所有者と話し合い積極的に対応したい。
- ② 松田町には大型店がなく、他町に出かけてしまつ。よく商工振興会と相談をし、町の発展につなげていきたい。
- ③ センターを開館して28年目となり、老朽化の進行や管理運営に多大な経費を要している。町の財政状況が厳しい中、町民文化センターのあり方を問われているところであり、広く意見を聞くために、今年度「町民文化センター等検討懇話会」を設立した。